２０２３年度第２学期ゼミナール

「質問紙調査による心理学研究に向けて」

放送大学客員教員
弘前大学教育学部
田名場　忍　先生

放送大学ゼミナール概要

心理学の研究方法から質問紙調査を取り上げ，その特徴や留意点について考えます。集団規範を測定する質問項目，あるいは意識や態度を測定するための尺度の作成を予定します。さらには質問項目や尺度を用いて質問紙調査を実施し，結果の分析を目指します。こうした心理学研究の実際を学びながら，人の意識や行動の研究には何が必要で大切なのか，皆さんと一緒に考えたいと思います。

教科書　教科書を指定しません。

（参考書）「心理学研究法補訂版（2017 年）」
高野陽太郎・岡隆 編／有斐閣／2,200 円＋税／ISBN：9784641220867
「心理学マニュアル質問紙法（1998 年）」
鎌原雅彦ら編著／北大路書房／1,500 円＋税／ISBN：9784762821097

場　所　青森学習センター講義室

日　時　指定された木曜日　１０：１５～１１：１５

10 月 12 日	質問紙調査による心理学研究に向けて⑦
11 月　9 日	質問紙調査による心理学研究に向けて⑧
12 月　7 日	質問紙調査による心理学研究に向けて⑨
1 月 11 日	質問紙調査による心理学研究に向けて⑩
2 月　1 日	質問紙調査による心理学研究に向けて⑪
2 月 29 日	質問紙調査による心理学研究に向けて⑫